

curriculum

1年次	2年次	3年次	4年次
NGU教養スタンダード科目			
学部共通科目	▶健康科学概論／スポーツ国際スポーツ健康事情	▶健康心理学／スポーツ社会学／スポーツ生理学／健康レクリエーション論 ▶スポーツ倫理学／看護学概論	▶スポーツ心理学／スポーツ社会学／スポーツ生理学／健康レクリエーション論 ▶スポーツ倫理学／看護学概論
	▶スポーツ実技(スキー)	▶スポーツ実技(アクアビクス、ウォーキング、エアロビクスダンス) ▶スポーツ実技(コンディショニング)	▶スポーツ実技(アクアビクス、ウォーキング、エアロビクスダンス) ▶スポーツ実技(コンディショニング)
		▶解剖・生理学／体育・スポーツ経営論／学校保健I(小児保健、精神保健含む)／スポーツ指導論	▶バイオメカニクス／発育発達とスポーツ 地域スポーツ論／生涯スポーツ論
学科基礎科目	▶スポーツ実技(体つくり)	運動、器械運動、陸上、水泳、サッカー、バスケットボール、テニス)	▶バイオメカニクス／発育発達とスポーツ 地域スポーツ論／生涯スポーツ論
		▶スポーツ実技(バーレーボール、ソフトボール、レクリエーション・ニュースポーツ)	
学科専門科目	▶スポーツ実技科目	▶スポーツ実技(柔道、ダンス、ハンドボール、ラグビー、アダプティッドスポーツ)	▶バイオメカニクス／発育発達とスポーツ 地域スポーツ論／生涯スポーツ論
		▶コーチング学／スポーツトレーニング論／スポーツコンディショニング論／測定評価／体力トレーニング論／体育・スポーツ政策論／保健体育科教育法1	▶スポーツ戦略戦術情報論／運動プログラム論／高齢者運動スポーツ論／スポーツ指導法I・II／スポーツ文化論／スポーツ史／スポーツ栄養学／保健体育科教育法2
健康科学科目		▶健康管理論／健康運動教育論／衛生学・公衆衛生学／学校保健II(学校安全・救急処置含む)／医学一般(各論)／予防医学／救急処置の理論と実習	▶保健統計／運動障害と予防／スポーツ薬理学／健康とセルフメディケーション／健康レクリエーション実習／健康フィールドワーク／生涯発達心理学
			▶健康運動実習
演習科目		▶専門演習	▶研究演習
			▶卒業研究／教職実践演習(中・高)

※内容やカリキュラムは変更となる場合があります。

カリキュラムで身につく力

スポーツトレーニング論

トレーニングについては、とても幅広い情報があります。本講義では、発育発達にあったトレーニング方法を正しく学ぶとともに、筋肉の性質、五感を使った脳トレーニング、負荷の選択などの知識を深めています。

主な身につく力



実行力

課題発見力

ストレスコントロール 論理的思考力 探究心

測定評価

小学生から高齢者まで幅広い世代で実施される“新体力テスト”をはじめ、競技力向上や健康増進・体力向上を評価する体力測定法を理解し、実践できる力を育みます。さらに得られたデータの持つ意味を理解し、測定実施者に対しフィードバックできるようになります。

主な身につく力



課題発見力

計画力

情報把握力

協働性

運動障害と予防

スポーツとケガは切り離すことができません。なぜケガをしてしまうのか、どういったケガが起こるのかを学習します。また、ケガをしないためには何をすればいいのかを学び、自身のスポーツ生活に活かすための知識を深めます。

主な身につく力



実行力

課題発見力

情報把握力 課題解決力 探究心

スポーツ薬理学

日常生活のなかで接する機会の高い薬物が、どのように作用するか(薬理作用)を学び、正しい取り扱いを修得します。また、薬物の運動機能への影響、特にスポーツを学ぶ者が知っておきたいアンチドーピングについて学びます。

主な身につく力



主体性

課題発見力

情報把握力

論理的思考力

課題解決力